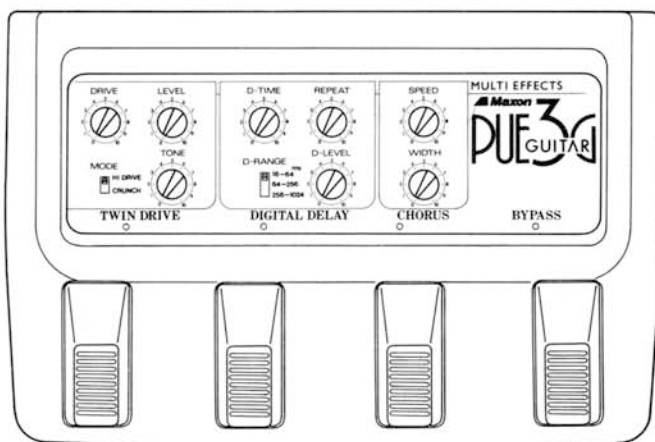


Maxon

M U L T I E F F E C T S

PUE³G
GUITAR



取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をお読み下さい。

はじめに

このたびは、マクソン・マルチ・エフェクツ PUE3Gをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

ご使用になる前にPUE3Gの性能を十分に発揮させ、正しくお使いいただくために、この説明書をお読み下さい。また、お読みになった後は保証書と一緒に大切に保管して下さい。

PUE3Gはサウンドメイクに欠かせない3種類のベーシックなエフェクツ(ツインドライブ、ディレイ、コーラス)を内蔵し、それぞれのフットペダルによってエフェクトのON/OFFができる実用的なマルチ・エフェクターです。

ケーブルを多様する際のトラブルや接続の煩わしさを追放し、気軽に多彩なサウンドメイキングが楽しめます。また、バイパス・スイッチにより瞬時にノーマル音が呼び出せエフェクト音との比較が容易にできます。

この1台でプラクティス、ライブ等に対応し、セッティングもイージー&スピーディーとサウンドメイクを一段と面白くするユニットです。

主な特長

- ◆ 3種類のベーシック・エフェクツを内蔵したオールインワン・タイプです。持ち運びに便利な上、各エフェクツ間のケーブルによる接続が不要です。
- ◆ ACアダプター電源により、長時間の使用でも常に安定した電力を供給できます。
- ◆ バイパス・スイッチにより瞬時にノーマル音が選択できるため、サウンドメイクやサウンドトラブル時に有効です。
- ◆ エフェクツON/OFFの表示をLEDインジケーターにより表示するため、暗いステージ上でも動作状態が一目で確認できます。
- ◆ 夜間練習や楽屋でのトレーニング時、大きな音が出せない時、フォン・アウトよりヘッドフォンによるモニターが可能です。
- ◆ ツインドライブのモード切り替えによって、ジャンル、好みに応じたドライブサウンドを作り出せます。

目次

はじめに/主な特長	2
ご使用の前に	3
各部の名称と動き	5. 6. 7
接続例	8
セッティング例	9
主な規格	10

ご使用の前に

〔使用場所について〕

次の様な場所でのご使用は、誤動作や故障の原因となりますのでお避け下さい。

○振動の多い場所 ○ラジオ、テレビ、蛍光灯等のすぐそば ○直射日光の当たる場所

○高温、多湿の場所 ○砂やホコリの多い場所

※締め切った自動車の中なども高温になり、外形及び内部に悪影響を及ぼす恐れがありますので
ご注意ください。

〔電源について〕

本機の使用には必ず付属のACアダプター Maxon AC210(10V 200mA)をご使用下さい。他のACアダプターをお使いになりますと、誤動作や故障の原因となるばかりでなく、アダプター本体が発熱して大変危険です。また、長時間ご使用にならない時は安全のためACアダプターをコンセントから抜いておいて下さい。

※付属のACアダプター Maxon AC210は国内電源(AC100V 50/60Hz)専用ですので海外では
ご使用になれません。海外でご使用になる場合は下記のアフターサービス機関へご相談ください。

〔接続について〕

接続はアンプやスピーカー保護の為、本機及び接続する機器の電源を全てOFFにするか、ボリュームを“0”にしてから行って下さい。

〔お手入れについて〕

お手入れは柔らかい布で乾拭きしてください。本機の汚れを落とす時などは、水、或いは中性洗剤を布に湿らせて拭き取りその後乾いた布で拭き取って下さい。

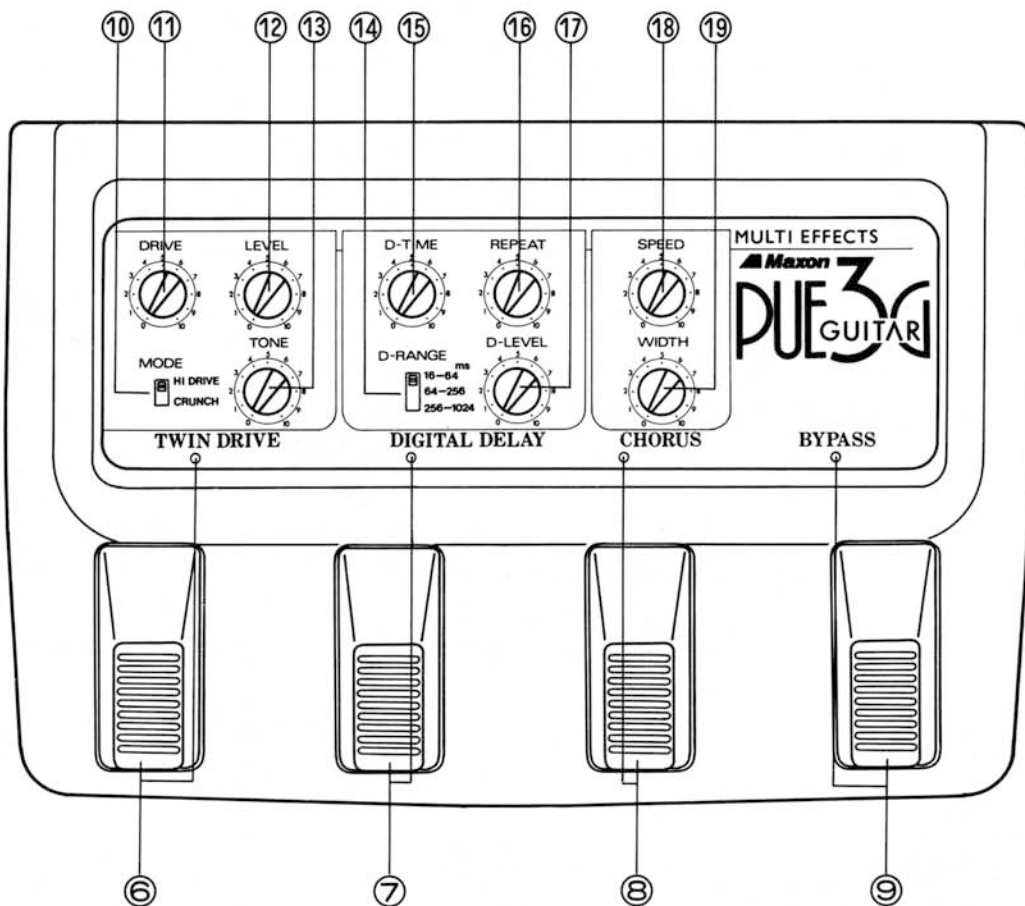
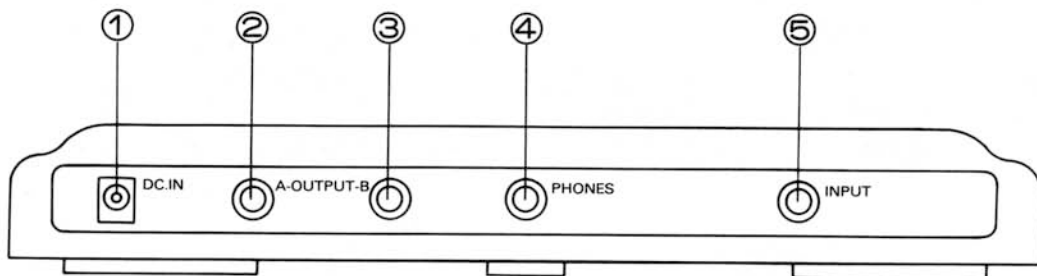
※ベンジン、シンナー等の溶剤を使用しますと外装が溶けたり、塗装が剥げる恐れがあります。

〔保証、アフターサービス〕

製品に付属されている保証書には、販売店の捺印が必要です。所定事項をご確認の上、大切に保管してください。

お買い上げ日より一年間は保証期間となり、保証書の記載事項の範囲内で当社アフター機関が無償にて修理、調整をさせていただきます。修理依頼はお買い上げの販売店、又は下記サービス機関宛にご用命下さい。

※尚、改造等の手を加えられた事が認められた場合は、保証期間中でも修理時に保証書の適用が受けられなくなります。ご注意ください。



各部の名称と働き

背面(リア・パネル)

① DC IN(DCイン・ジャック)

付属のACアダプター Maxon AC210(10V 200mA)を接続します。ACアダプターが接続されると本体に電源が入り、操作可能となります。誤って別のACアダプターをご使用になりますと、本体の誤動作やアダプター発熱の原因となりますので、必ず付属のACアダプターを使用して下さい。

② ③ OUTPUT A/B(アウトプット・ジャック)

ギターアンプに信号を送るジャックです。ギターアンプのインプット・ジャックと接続します。通常ギターアンプを1台で使用する場合は、OUTPUT Aを使用します。ギターアンプを2台使用してステレオ効果を得る場合は、OUTPUT Bにもう1台のギターアンプを接続します。この時、OUTPUT BからはOUTPUT Aのコラスとは逆位相の反転信号が出力されます。

④ PHONES(ヘッド・フォン・ジャック)

ヘッド・フォンを接続します。

※必ずステレオ・ヘッドフォンをご使用下さい。

⑤ INPUT(インプット・ジャック)

エレクトリック・ギター、キーボード等の電子楽器を接続します。

正面(メイン・パネル)

⑥ TWIN DRIVE フットペダル/ON/OFF・インジケーター

ツイン・ドライブ・エフェクトのON/OFFをコントロールします。フットペダルを押す度にインジケーターがエフェクトONで点灯し、エフェクトOFFで消灯します。

⑦ DIGITAL DELAY フットペダル/ON/OFF・インジケーター

デジタル・ディレイ・エフェクトのON/OFFをコントロールします。フットペダルを押す度にインジケーターがエフェクトONで点灯し、エフェクトOFFで消灯します。

⑧ CHORUS フットペダル/ON/OFF・インジケーター

コーラス・エフェクトのON/OFFをコントロールします。フットペダルを押す度にインジケーターがエフェクトONで点灯し、エフェクトOFFで消灯します。

⑨ BYPASS フットペダル/バイパス・インジケーター

全てのエフェクトをパスし、ノーマル音を出力させます。押す度にノーマル音とエフェクト音が反転し、ノーマル時にバイパス・インジケーターが点灯し、エフェクト時に消灯します。

エフェクツ・コントロール・ツマミ名称と働き

★TWIN DRIVE……原音を歪ませ、ロックやポップスに代表されるオーバードライブ・サウンドやディストーション・サウンドを作ります。

⑩ MODE(モード)

ドライブの強さを選択できます。ジャンル、お好みに応じて切り替えて下さい。

ポジション HI DRIVE=ハードなディストーション・サウンド

ポジション CRUNCH=チューブ系のオーバードライブ・サウンド

⑪ DRIVE(ドライブ)

原音の歪みの強さをコントロールします。右に回すほど歪み量が増しハードなディストーション・サウンドになり、左に回すほど歪みが弱まりソフトなドライブ・サウンドになります。

⑫ LEVEL(レベル)

エフェクト音の音量をコントロールします。右に回すほど音量が増します。左いっぱいでは音量が“0”になります。

⑬ TONE(トーン)

エフェクト音の音質をコントロールします。右に回すほど高域がブーストされ、左に回すほど高域がカットされます。

★DIGITAL DELAY……原音に原音より遅れた音(ディレイ音)を加え、やまびこ効果によりサウンドに厚みと広がりを与えます。

⑭ D-RANGE(ディレイ・レンジ)

原音に対し遅れた音(ディレイ音)が発するまでの時間(ディレイ・タイム=最短16mSec～最長1024mSec)を細かく3段階に設定します。

ポジション ・16mSec～64mSec
・64mSec～256mSec
・256mSec～1024mSec

⑮ D-TIME(ディレイ・タイム)

⑭のD-RANGEで設定したポジション内で、ディレイ・タイムの最短から最長までをコントロールします。右に回すほどディレイ音が発するまでの時間が長くなります。

⑯ REPEAT(リピート)

ディレイ音の繰り返し回数をコントロールします。右に回すほど繰り返しの回数が増し、ディレイ音は繰り返すごとに小さくなって行きます。左いっぱいではディレイ音は1回だけとなります。

⑰ D-LEVEL(ディレイ・レベル)

ディレイ音の音量をコントロールします。右に回すほど音量が増し、右いっぱいでは原音と同じレベルになり、左いっぱいではディレイ音は“0”になります。

★CHORUS……原音に原音よりわずかに遅れたモジュレーション・サウンドを加え、サウンドに立体感や奥行きを与えます。

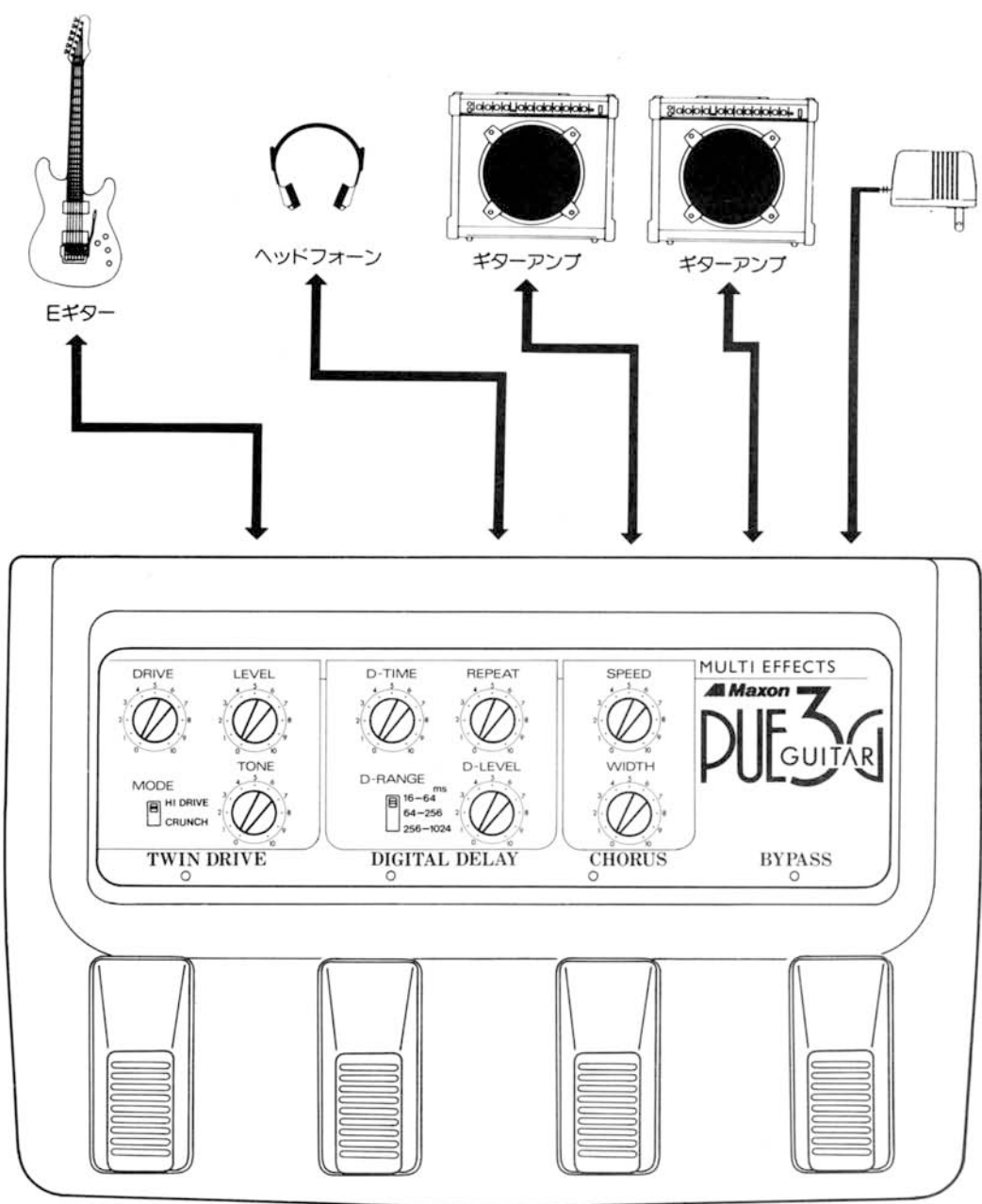
⑱ SPEED(スピード)

モジュレーションのスピードをコントロールします。右に回すほどウネリが連続的になり、音に厚みが出てコーラス効果が増します。回し過ぎると原音とは別の感じの音色になりますのでご注意ください。

⑲ WIDTH(ウィドゥス)

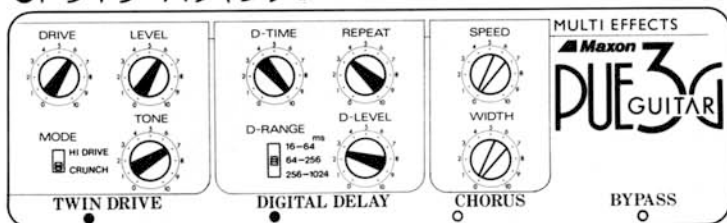
モジュレーションの強さをコントロールします。右に回すほどウネリが強くなり、コーラス効果が増します。回し過ぎにより透明感を損なわないようご注意ください。

接続例



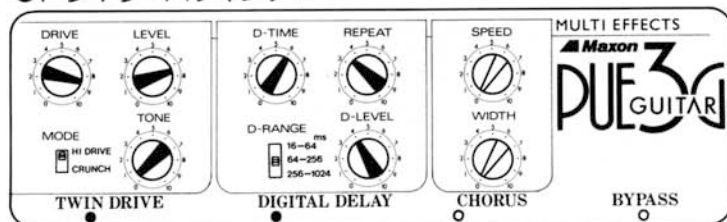
セッティング例

●ドライブ・バッキング I



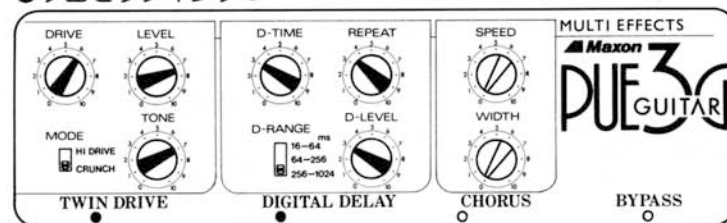
CRUNCH+DELAYによるチューブオーバードライブ タイプのセッティング。ディレイを隠し味的にMIXする。

●ドライブ・バッキング II



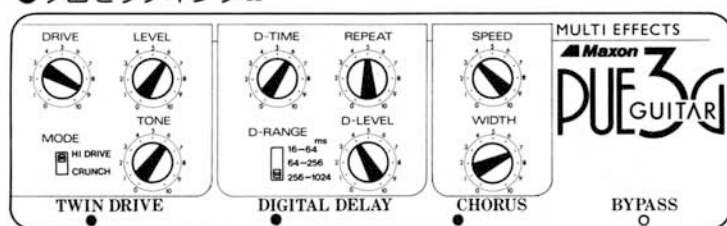
HI DRIVEのTONEを落としディレイとコンビネーションさせたハード&ヘビーなドライブセッティング。

●ソロセッティング I



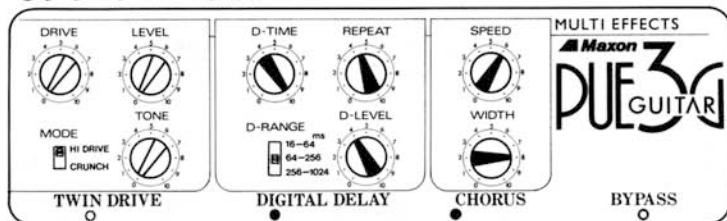
CRUNCHを使ったチューブアンプ系のブルージーなサウンドセッティング。アンプ側も多少ドライブさせておくのがコツ。

●ソロセッティング II



HI DRIVE+DELAY+CHORUSによるサスティン豊かで広がりのあるセッティング。メロディアスなフレーズに効果的。

●クリーン・コーラス



DELAY+CHORUSによるクリアで奥行きのあるコーラスサウンド。ディレイ・タイムは曲調に合わせてセットしよう。

主な規格

INPUT	入カインピーダンス	-----	500K Ω
	最大入力レベル	-----	+4dBV
PHONES	最大出力	-----	45mW \times 2
	適合負荷インピーダンス	-----	32 Ω 以上
OUTPUT A/B	最大出力レベル	-----	+4dBV
	適合負荷インピーダンス	-----	10K Ω 以上
周波数特性	-----	20Hz~20KHz	\pm 1/3dB
全高長波歪率	-----	0.1%	以下
残留ノイズ	-----	-100dBV	以下(IHF-A)
エフェクツ			
コントロール	ツイン・ドライヴ	-----	MODE/DRIVE/TONE/LEVEL
	デジタル・ディレイ	-----	D-TIME
		D-RANGE	・16~64mSec ・64~256mSec ・256~1024mSec
		D-LEVEL/REPEAT	
	コーラス	-----	SPEED/WIDTH
		LFO. スピード	: 0.6~6Hz
		ディレイ. タイム	: 5.3~7.3mSec
消費電流	-----	165mA	
電源	-----	DC. 10V	
寸法/重量	-----	266(W) \times 39(H) \times 178(D)mm	820g
付属品	-----	ACアダプター	AC210(DC 10V 200mA)

